

中国貨運郵政航空、関空-中国線を増便

Edited By LogisticsToday On 2011/03/25

関西国際空港は24日、中国貨運郵政航空が2011年夏期スケジュールから関空-中国線を増便すると発表した。中国貨運郵政航空は現在、政府認可を申請中。

新たに関空-大連-天津線を週5便で運航するとともに、現在運航中の関空-上海線をデイリー化する。これにより、中国貨運郵政航空の就航便数は週12便へ大幅に増加する。関空-大連-天津線は27日から、関空-上海線の増便は27日から運行を開始する計画。

使用機材はボーイング737F型機(貨物専用機)で、最大積載量は16.5トン。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/12125>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.